



この事業は令和8年度山形NPO活動促進補助事業の協働助成事業(一般型)を受け実施しています。

山形県NPO伴走支援・基盤強化プロジェクト

活動の『地図』を描こう ～目的・成果を整理し 資金調達に活かす実践講座～

2026年 11月21日(土) 14:00～16:00

この講座はあなたの活動の「これから」が見えてくる、そんな内容です。

- ①活動の「現状」と「目指す姿」を整理する方法
- ②活動と期待する変化をつなぐ「活動の地図(ロジックモデル)」の描き方
- ③事業の必要性や活動の価値を、仲間や支援者にわかりやすく伝える方法
- ④助成金・寄付・参加費など、活動を支える資金調達の考え方
- ⑤他団体との対話から、自分たちの活動に生かせる工夫やヒント

講師紹介 ソーシャルフリース/一般社団法人インパクト・マネジメント・ラボ 共同代表

土岐 三輪さん

大学にて環境問題を専攻。ITコンサルタント、環境・CSRコンサルタントを経て、東日本大震災を機にNPOに転職。東北支援の経済復興事業に従事。その後3年間、海外NGOにてバンラデシュの農村における女性の収入創出事業に携わる。帰国後は熊本震災復興支援、社会的インパクト投資NPOを経て、2017年よりSVP東京の事業統括、社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブのワーキンググループおよび事務局。2019年よりソーシャル分野におけるフリースとして独立。社会的インパクトを軸に事業開発・実施・振り返りを行う方法論を広めつつ、NPOの伴走支援、SDGsコンサルティングを手掛ける。



参加費 無料

定員 20名 (定員になり次第締め切り)

会場 文翔館 2階
第2会議室

山形市旅籠町3丁目4-51

主催



特定非営利活動法人
市民社会サポートやまがた

申込み方法

Webから

二次元コードより専用フォームへアクセスしてください。

お電話・FAXから

023-616-7582 (平日 10:00～15:00)

※FAXでのお申込みには、裏面の申込用紙をご利用ください。



〒990-2402 山形市小立三丁目8-39-10

E-mail info@sapoyama.org
<https://www.sapoyama.com/>

〈サポやまHP〉





日々の活動を、次の一歩につなげるために。



自分たちの「活動の地図」を描いてみませんか。

「活動を続けてきたけれど、どんな変化につながっているのだろう」「事業の必要性を、仲間や支援者にうまく伝えたい」。日々の現場で積み重ねてきた経験や工夫を言葉にして整理することって苦手と感じていませんか。その手がかりとなるのが、活動と目指す変化のつながりを見える化する「活動の地図（ロジックモデル）」です。その地図を仲間と共有し、次の取り組みに生かすようになります。今回は、『ソーシャルセクターのための事業マネジメント実践ガイド』の著者・土岐三輪さんをお迎えし、「誰の、どんな困りごとに向き合い、どんな状態を目指すのか」を考えます。自分たちの現状と理想を整理し、事業の進め方や資金調達に生かす方法を学びます。



こんな方におすすめ

- ✦ **経験や思いを、仲間に伝わる言葉にしたい方**
普段の活動で大切にしていることを整理し、団体内の共通理解につなげたい方。
- ✦ **自分たちの現在地と、次に取り組むことを確かめたい方**
現状と目指す姿を明らかにして、事業を進めるヒントを見つけたい方。
- ✦ **活動の実施だけでなく、その先の変化を考えたい方**
定量だけでなく、定性。当事者や地域にどんな変化を生み出したいのかを整理したい方。
- ✦ **活動の価値を伝え、協力者や資金を増やしたい方**
事業の必要性や期待する成果を、助成金申請や寄付の呼びかけに生かしたい方。



活動の『地図』を描こう 申込み用紙

団体名	
参加者氏名	
TEL	
E-mail	
ご質問	

E-mail info@sapoyama.org
FAX 023-616-7582